

2023年度 関西大学 年史資料展示室 企画展

山岡順太郎

と千里山住宅地



― 郊外理想郷の誕生 ―

2023

4.1
Sat

2024

3.20
Wed

休館日 日曜日・祝日・大学が定めた休日

(詳細はお問い合わせください)

時間 10時～16時

場所 関西大学千里山キャンパス

簡文館(博物館)1階 年史資料展示室

入館料 無料

中央写真:
山岡順太郎
(大阪住宅経営株式会社社長、
関西大学総理事) 個人蔵

上部背面写真:
千里山住宅地
関西大学年史編纂室蔵

関西大学年史編纂室

山岡順太郎と千里山住宅地

大阪商業会議所第8代会頭(1917~1921)を務めた山岡順太郎(1866~1928)は大阪経済の発展には大阪市内の会社に勤める人たちの住宅難の解消が急務であると考え、1920(大正9)年に大阪住宅経営株式会社を創立し自ら社長に就任しました。同社は現在の阪急千里線を敷いた北大阪電気鉄道株式会社所有の千里山の土地を譲り受けて住宅地開発を行い、千里山住宅地が誕生しました。

一方、1921(大正10)年に十三~千里山間を開業した北大阪電鉄は、旅客を安定的に確保するために住宅地だけではなく、学校施設や遊園地を含めた総合的な開発を計画していました。また、大学昇格を目指していた本学は、大阪財界の重鎮であった山岡順太郎を総理事に迎え、1922(大正11)年に学舎を開設しました。そして、総理事となり大学昇格に尽力したのが、山岡順太郎でした。千里山の開発をとおり、北大阪電鉄と大阪住宅経営、関西大学の3者は密接な関係を築き上げていきました。

山岡が郊外の理想郷として作った千里山住宅地は、2023(令和5)年に入居100周年を迎えます。本企画展では、山岡の手元にあった大阪住宅経営関係の書類のなかから千里山住宅地平面図やパンフレットなどを展示します。

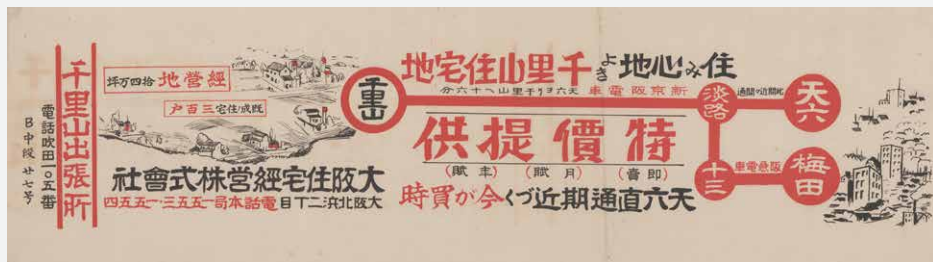
展示品



千里山住宅地平面図



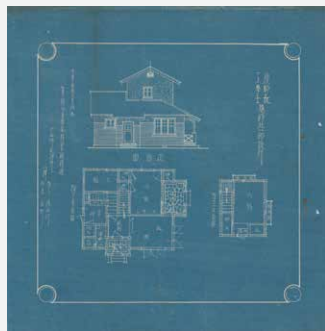
千里山住宅地チラシ



千里山住宅地広告



千里山住宅案内(部分)



千里山経営地内
第三期改良家屋新築設計図

*資料保護のため展示替えを行います。

いずれも個人蔵

年史編纂室では、関西大学(廃止校・併設校を含む)に関する文書・写真、その他さまざまな資料の収集、整理、保存を行っています。こうした資料に関する情報をお持ちの方は、年史編纂室までお知らせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

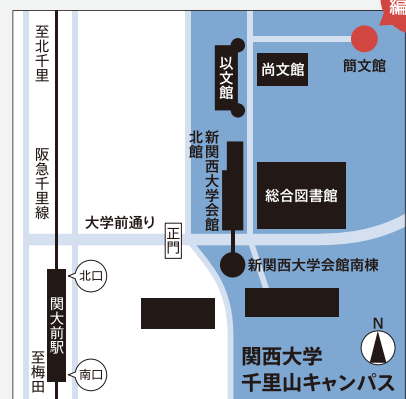
- 卒業証書、卒業アルバム、学生証など
- 大学その他関連校や学生団体の刊行物、印刷物など
- 校章・襟章、学生団体のバッジなど

特に次の学校の資料を探しています。

- | | |
|------------|-----------|
| 関西大学予科 | 関西工業専門学校 |
| 関西甲種商業学校 | 関西大学短期大学部 |
| 関西大学第二商業学校 | 甲種北陽商業学校 |

アクセス

関西大学千里山キャンパス
阪急千里線「関大前」駅下車 徒歩10分
※お車でのご来場はご遠慮ください。



年史
編纂室